

製品安全データ・シート

1. 製造者情報

会社 日本ウエルディング・ロッド株式会社
 住所 東京都中央区銀座1-13-8
 担当部門 業務本部
 電話番号 03-3563-5173
 FAX番号 03-3561-3665

作成日 平成16年11月30日
 改正日 平成23年4月1日

2. 製品名 (化学名, 商品名) : **WEL SILVER Ag435F**

3. 物質の特定

単一製品 混合物の区分	単一品				
化学名	銀ロウ				
化学式	Ag	Cu	Zn	Sn	
含有量	35%	36%	27%	2%	
CAS No.	Ag 7440-22-4	Cu 7440-50-8	Zn 7440-66-6	Sn 7440-31-5	
労働安全衛生法	施行令第18条の2 名称等を通知すべき危険物及び有害物 Ag 35% 137 銀及びその水溶化合物 Cu 36% 379 銅及びその水溶化合物 Sn 2% 322 すす及びその水溶化合物				
PRTR法	第1種指定化学物質 Ag 35% 銀及びその水溶化合物 (政令第82号)				
RoHS指令	RoHS指令特定有害物不含有品				

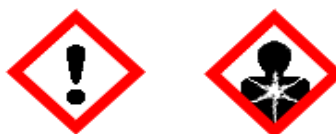
4. 危険有害性の要約

GHS分類:

物理化学的危険性: 引火性液体 分類対象外
 可燃性固体 区分外
 自己反応性化学品 分類対象外
 自然発火性液体 分類対象外
 自然発火性固体 区分外
 自己発熱性化学品 区分外

	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類できない
	金属腐食性物質	区分外
健康に対する有害性	急性毒物（経口・経皮）	区分外
	急性毒物（吸入）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	区分2 B
	呼吸器・皮膚感作性	区分1（皮膚）
	生殖細胞変異性	分類できない
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	区分1（呼吸器系）
	特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	区分1（眼、呼吸器、吸入、肝臓）
	吸引力呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性：	水生環境有害性・急性	分類できない
	水生環境有害性・慢性	区分4

GHS ラベル要素：



注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	<p>眼への刺激</p> <p>吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ</p> <p>アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ</p> <p>呼吸器の障害</p> <p>長期又は反復暴露により眼、呼吸器、肝臓に障害</p> <p>長期的影響により水生生物に有害のおそれ</p>

注意書き：

【安全対策】 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと
換気が十分でない場所には呼吸用保護具を着用すること
局所排気装置のある場所で取り扱うこと
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること
粉塵、ヒュームを吸入しないこと
取扱い後はよく手を洗うこと
環境への放出を避けること

【救急措置】 眼に入った場合、水で数分間注意深くあらいこと
 目の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること
 皮膚刺激があれば、医師の診断、手当を受けること
 飲み込んだ場合、可能ならば吐出した後、医師の診断を受けること
 気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること
 漏出物を回収すること

【保管】 施錠して保管すること

【廃棄】 内容物や容器を都道府県知事の許可を受け専門の
 廃棄物処理業者の業務委託すること

5. 応急処置

眼に入った場合： 多量の水で洗眼する。（ヒューム）

皮膚に付着した場合： 特になし。

吸入した場合： ヒュームを多く吸入した時は患者を空気の新鮮な場所に移し、
 速やかに医者の診断をうける。

6. 火災時の処置

消火剤： ドライケミカル、二酸化炭素。

消火方法： 風上から作業を行い、速やかに安全な場所に製品を移す。

消火を行う人の保護： 必ず保護具を着用する。発生したガスを吸い込まないよう
 注意する。

7. 漏出時処置

固体物質のため特に留意事項はない。

8. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意： 特別な注意なし。

保管上の注意： 雨水に濡らさない様に注意する。酸、アルカリ、強力な
 酸化剤と一緒に保管しない。

9. 暴露防止、及び保護装置

設備対策： ロウ付け作業時局所排気装置を設置する。

保護具：	呼吸保護	DPM作業用マスク
	手の保護	不浸透性手袋
	眼の保護	ゴーグル型保護メガネ

1 0. 物理的、化学的性質

色・形状： 黄味を帯びた銀色の板状または線状の固体
固相温度： 620℃
液相温度： 705℃
比重： 9.3
溶解度： 水に不溶
発火性： なし

1 1. 危険性情報

爆発性： なし
発火性： なし
可燃性： なし
安定性： 常温では安定
反応性： 金属なので強酸、強酸化剤と反応する。
粉塵爆発性： なし

1 2. 有害性情報

皮膚腐食性： 特になし
刺激性： 特になし
急性毒性： 特になし
慢性毒性： 特になし
癌原生： 経口摂取 特になし
 経気吸入 特になし

1 3. 環境影響

残留分解性： データなし
生態蓄積性： データなし
魚毒性： データなし

1 4. 廃棄上の注意

指定業者に依託。

1 5. 輸送上の注意

国内規制： 適用法令なし。
輸送の安全対策： 特に安全上留意する事なし。

1 6. 適用法令

化学物質管理促進法： 第一指定化学物質に該当。
毒物、劇物、取締り法： 非該当
労働安全衛生法： 名称等を通知すべき危険物及び有害物。

17. 引用文献

化学大辞典協立出版社1963、Dangerous Properties of Industrial Material, 14303の化学商品, 化学日報社2003

このMSDSは各種の文献に基づき作成してありますが必ずしも全ての情報を網羅して居りませんので, 取扱いには充分注意してご使用下さいますようお願いいたします。